
妹 = 危険物

太公望

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

妹Ⅱ危険物

【Nコード】

N0416E

【作者名】

太公望

【あらすじ】

ある兄と妹の朝の一時を書いた物語です

ピピッツ・・・

ピピッツ・・・

「うーん、もう7時か・・・」

もう、起きて朝メシを食べないとな・・・

あ、読者の皆さんおはようございます。

この小説の主人公皆川晃みながわあきらです。未熟者の作者とともにあたたかく見守って下さい。

よろしく願います。

さて、自己紹介もすませたしもう起きなきゃな。

ドオオオン・・・!!

その時轟音とともに俺のベッドが破壊された。

「ななな、何が起こったんだ!？」

「兄よ、もう朝食ができている。早く食べなければ冷めてしまうだろう、さっさと来い。」

妹だった。

紹介します、こいつは俺の妹の皆川麗みながわれいです。ふつつか者の妹ですがよろしく願います。

「誰に向かって話しているのだ、兄よ」

「読者に向けてお前のことを説明しているんだよ」「そうか」

「というかお前手に持ってるものはなんなんだ?」

「企業秘密です」

「ちょ、おま!キャラ違うにも程があるだろ!」

「兄よ、女にはいくつも顔があるものなのだよ」

「そういうものなのか」

「そういうものですよ、お兄様」

「またキャラ違ってるし・・・」

「兄がちらたら冷めてしまったではないか」

「悪かったな」

「しかも味わって食べる時間もないな」

「なにっ？！もうそんな時間か、片付けは後回しにして学校に向かうぞ」

「ああ」

「今更だがおかしくないか？ゆっくりしても間に合うように目覚ましをセットしたはずなんだがな」

「なんだ、そんなことか。それなら私が7時に鳴るようにセットし直したんだ。」

「へーそうだったのか・・・ってお前は！！余計なことを！」

ドゴツ！！

「おま、何しやる！」

「ウダウダ言ってるじゃねえ！！たかが一時間ぐらいでぐちぐち言うから十八年間一人も彼女が出来ないんだ！」

「うるせー！お前には関係ないだろうが！！」「兄よ、くだらん言い争いをしているうちに時間がなくなっているぞ。急ぐぞ、鞆を持って」

「おう。て何故にお前の鞆を俺が持たなくちゃいけねーんだ！」

「私は箸より重たいものを持ってないんだ」

「今朝俺のベッドをぶっ壊したものは明らかに箸より重たいだろうが！」

「そんなことはない。とにかく持て、時間がない」

「たしかにな。」こんなことをやりながら俺達は学校へ向かった。

皆さんはこんな妹でもほしいですか？

（後書き）

読者の皆様に楽しいと思っていただければ幸いです

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0416e/>

妹 = 危険物

2010年12月27日06時22分発行